

## ○ワークショップ 「NANZAN ファイナンス」

開催責任者 経営学部 竹澤直哉

2022年12月11日

オンライン開催 (Zoom)

2023年3月11日・12日

ハイブリッド開催 (南山大学J棟 J54・J55 教室)



ワークショップは以下のとおり、開催された。

### ◇研究目標

発表の機会が少ない大学院生や若手研究者に対しても、早い段階での研究成果に対するフィードバックや情報交換を行うことによって、最新の研究動向について学ぶ機会を設ける。幅広くファイナンス全般に関わるテーマについて報告を行う予定であるが、今年度はリスク管理や不動産などに関する大学院生の研究テーマについて WS を開催する。

### ◇報告者および題目

#### 第1回

2022年12月11日(日) 14:00~16:00 オンライン開催 (Zoom)

座長：竹澤直哉 (南山大学経営学部教授)

報告者：長澤賢一 (周南公立大学経済学部教授)

タイトル：“Dividend overhang and R&D expenditures”

報告者：鈴木雅貴 (一橋大学大学院経営管理研究科准教授)

タイトル：“A Consumption-Based Term Structure Model of Bond and Equity”

#### 第2回

2023年3月11日(土) 14:00~17:00 ハイブリッド開催 (J54・J55 教室)

座長：竹澤直哉 (南山大学経営学部教授)

報告者：北島貴一（一橋大学大学院経済学研究科博士後期課程・三菱 UFJ トラスト投資工学研究所）

タイトル：“Risk Bearing Capacity and Market Liquidity under Asymmetric Information”

報告者：崔真淑（一橋大学大学院経営戦略研究科博士後期課程・エコノミスト）

タイトル：「パッシブオーナーはガバナンスに影響をもたらすのか？～日銀 ETF 買いデータからの検証～」

報告者：三壁敏隆（三壁会計事務所代表）

タイトル：「技術的負債と財務政策」

2023年3月12日（日）10:00～12:00 ハイブリッド開催（J54・J55 教室）

座長：西出勝正（一橋大学大学院経済学研究科教授）

報告者：左織徹（南山大学大学院修士課程）

タイトル：「本社移転が株価に与える影響」

座長：倉澤資成（横浜国立大学名誉教授）

報告者：竹澤直哉（南山大学経営学部教授）

タイトル：“Time Varying Beta and Analyst Forecasts”

## ◇ワークショップの討論内容

### 開催方法

第1回のワークショップは ZOOM 開催され、報告者が画面共有で資料を提示しながら報告を行った。座長がマイクオンにした質問者を指名する形で質疑応答の司会および時間管理を行った。活発な議論が行われたため、全体の休み時間を取らず、60分全部を報告と質疑応答に充てることとした。

第2回のワークショップはハイブリッド開催され、報告者が画面共有で資料を提示しながら報告を行った。座長がフロアからの質問や報告時間を管理し、ZOOM 参加者からの質問については企画担当者が座長を補助した。活発な議論が WS 開催時間内に行われただけでなく、WS 終了後も対面参加者の議論が活発に行われた。ZOOM 開催したことで、海外からの参加も可能であった。

### 目標の達成度

今年度の研究目標のひとつは、大学院生や若手研究者に対する発表の機会を設け、早い段階でのフィードバックを与えることであった。報告者は博士前期・後期課程の大学院生4名やキャリアが短い研究者を含んでおり、若い研究者の成果を発表する機会を2回設けることができ、目標が達成できたと言える。

また、報告者は幅広い視点からのフィードバックや意見交換を行うことができた。とくに、指導教員や博士課程の学生から良い機会であったとの意見が多く寄せられた。一方、本学大学院生の参加者もあり、進行中の研究テーマに触れることで自らの研究テーマや研究方法

について客観的に考える機会となった。

### **ワークショップ継続の意義**

40年を超えて開催を継続してきたワークショップであり、大学院時代から本ワークショップでの発表などを通して業績を積み、大学教員・研究者としてワークショップに参加・報告をしている。このような実績は、世代を超え、長い間、本ワークショップを継続的に開催してきた成果である。本ワークショップは単年度のテーマや討論内容という短期的な視点だけでなく、研究者育成という点からも継続的に開催する意義は大きいと言える。

### **◇研究成果発表**

柳樂明伸、「投資家の歪度への選好が倒産リスクアノマリーに与える影響」、経営財務研究第41巻第1.2合併号、2021年12月。

菊地和宏・伊藤彰敏、「財務柔軟性と大型投資の実行可能性」、経営財務研究第41巻第1.2合併号、2021年12月。